

# 松江電装 株式会社

所在地：島根県松江市八幡町796番地40  
 代表者：代表取締役 北村 英樹  
 創業：1977年4月（昭和52年）  
 事業内容：電機機械器具製造業  
 従業員数：58名（男性35名、女性23名）  
 URL：https://matsue-denso.jp/



## 女性と若者が働きやすい職場づくり

### 取組みのきっかけ・背景

弊社の人材に関する悩みは何とんでも、人手不足が始まりでした。さらに、社員の年齢別人員構成もアンバランスが目立ち、特に30代の男性中堅社員が皆無で将来の事業展開や企業経営に危機感を持っていました。

求人募集も何度か行いましたが、応募はありませんでした。なぜ応募がないのか？「松江電装」という会社の知名度が低いのではないかとその時感じました。

知名度UPのため、様々なセミナー、講習会、就職ガイダンスなどに積極的に参加してきました。そして、2017年に島根県経営者協会に入会し、「社員の定着・育成に係る職場改善支援事業」（令和2年度から「魅力のある組織風土づくり支援事業」に名称変更）の支援を受けることにしました。

### 取組みの内容

#### ○女性活躍の推進

個別支援を通じて「何とんでも“魅力ある企業づくり”が必要！」と共感しました。現状分析から、女性社員の活躍推進に目を向けました。

#### ○若手社員の採用推進

将来にわたって円滑に事業展開していくために、20～30歳代の若手社員を採用し、年齢別人員構成のアンバランス是正を推進しました。

#### ○ESG経営

地域社会と共存共栄のため、ESG経営を実現し、環境、社会への貢献・配慮や職場改善を進めていきました。



### 浸透・定着への取組み

○女性社員の考えを知るため個人面談を実施。有益な意見も多く、定期的に面談を実施し、業務改善に繋げていく。

○若者の採用や育成を積極的に行っていることを対外的に発信する。

○草津電機グループで取り組んでいるESG経営に関する理解を深め、グループ方針に沿った活動を推進する。

### 取組み効果・社員の变化

○女性社員の身分・格付けの処遇として、

2019年度 管理職登用 1名（弊社としては初の女性管理職）

2020年度 サブリーダー（工程責任者）登用 1名

2021年度 副主査（生産計画責任者）登用 1名

女性社員のモチベーションUPにより、社内活性化につながっています。

○対外的なアピールや積極的に採用活動を推進した結果、この3年間で8名の正社員採用に至りました。うち、20～30歳代は5名採用するなど人員構成バランスの是正に寄与しました。

2021年には、厚生労働省から、若者の採用・育成に積極的かつ雇用管理状況などが優良なユースエールの認定を受けております。

○ESG経営の一環として、「事業継続力強化計画」を策定し、2021年に中国経済産業局の認定を受けました。



### 今後の課題・展望

今後としては、多様化する社会環境に柔軟に対応するため、女性の役職登用のほか、幅広く女性や若者の視点も取り込んでいくことが重要だと考えます。また、社員の安全と健康を第一に考え、コロナ禍のような中でも生産性に影響を与えない職場環境づくりが課題となります。

課題解決の手段の1つが、グループで推進しているESG経営ということになります。まだ道半ばですが、後退することなく着実に歩みを進め、職場環境の改善や生産性の向上を目指していきたいと思っております。



### 担当者の声

取組みにより、社内の雰囲気が変わってきていると感じています。この変化を止めない様、引き続き変革を進めていきたいと考えています。女性社員や若手社員の力を十分に発揮するために、人にしか出来ない事、機械を活用出来る事の切り分けを行い、技術伝承と新技術導入を合わせた、働き方改革を進めてまいります。

対外的にも松江電装の知名度を上げる取り組みや社会貢献にも取り組みたいと思っております。

そして単なる部品製造会社から部品メーカーへと進化することを目標とします。  
 常務取締役 西川 俊也



### 派遣専門家のコメント

貴社における「魅力ある企業づくり」のための現状分析から、「ありたい姿【現在のゴール】」に向けた、「あるべき姿【先行する指標等】」を明確に定め、一定のプロセスに沿って実施されたことは大きな資産となりました。労使がプラスの意味で揺らぎを共有する組織風土は、混沌とした現代社会において必要不可欠な要因となり、今後貴社におかれましては、この経験を活かして、更なる高みを目指していただきたく、ここにエールをお送りいたします。

特定社会保険労務士 安達 和生